



週報第24号 令和7年2月6日発行



「横浜中華街・春節」

横浜鶴見北ロータリークラブ

【事務局】 横浜市鶴見区佃野町 18-11 エトワール鶴見 303号

TEL 045-575-1821 FAX 045-575-1822

Email ytnclub@gmail.com

HP <https://www.rotary-tsuruminorth.jp/>

【例会】 毎週木曜日 12:30 場所 新横浜グレイスホテル

会長／生方常明 副会長／佐久間務 幹事／松田啓

第2430回例会 令和7年1月30日

誕生祝

斉唱 「奉仕の理想」
ゲスト 地区職業奉仕委員長
桑原 薫 様（横浜港北RC）
奨学生 チン ジャンラムさん

佐久間 務 会員（1月4日）



会長報告

昨日（1月29日）は天台宗神奈川教区の賀詞交換会で中華街にでかけていた。石川町の駅を降りて延平門をすぎると火薬の匂いがしてきたので、なにか事故でもあったかとおもったが銅鑼の音が聞こえてきたので違うということがわかった。春節ということで商店の前で獅子舞が行われていたのである。新竹RCの創立例会に参加なさった会員にはご存知の通りの獅子舞である。爆竹の音で災厄を追い払ったところで獅子によって幸福を呼び込むという仕組みなのであろう。

天王院でも師僧（故・生方忠常）が元気なころには正月に生麦の獅子舞の保存会をお招きして舞っていただいていた。これは新暦の正月に行なうか旧暦の正月に行なうかの違いであって、新年には幸福を運んでくると同時に厄災を払う力を持つ獅子舞をするということは共通の風習とってよい。また古典古代の西アジアでも都市や建物の入口に獅子像を配置するという風習は神社の狛犬に通じるところもあり、おそらくは最強の動物である獅子（だけでなく、動物）の霊力を借りて災いを避けようとするは人類に普遍的な習俗なのだろうな。などと考えていた。

入会記念日

佐久間 務会員（平成17年1月20日）

米山奨学金贈呈

米山奨学生 チン ジャンラムさん



表彰

ロータリー財団ベネファクター
生方 常明 会員



委員会報告

【石渡宏衛会員】

- ・タイの国際奉仕活動の件
- ・RAC 年次大会の件

【堀野弘樹会員】

- ・IAC 年次大会の報告
- ・三ツ池フェスティバル 5/17 決定

出席報告

会員総数	33名
今回暫定	22 / 33 = 70.96%
前々回確定	25 / 33 = 80.64%

ニコニコBOX

桑原 薫様 本日、よろしくお願ひいたします。

クラブ会員の為、敬称略

生方 常明 2/8(土)13時より総持寺三松閣にて横浜市仏教連合会の涅槃会法要があります。おでかけいただけると幸いです。

松田 啓 もう1月終わりですね。ようやく今年の目標を家族で考えました。行動目標や結果目標などきちんと中途経過を確認しながら達成に向けて努力したいと思います。

増田 泰成 記念日の佐久間さんおめでとうございます。桑原さん卓話よろしくお願ひいたします。

中西 美里 桑原様、卓話お疲れ様です。勉強になります。佐久間さんおめでとうございます。

堀野 弘樹 アグネスようこそいらっしゃいました。桑原さん本年も卓話あ

りがとうございます。拝聴いたします。

上原 良廣 桑原様、本日優しくご享受ください。節分は雪ですかね。参ります。

加藤 進 桑原大先生、久しぶりにお話お聞きします。有難うございます。

赤塚 一志 佐久間さんお誕生日と入会記念日おめでとうございます。桑原薫様、本日卓話心して拝聴いたします。

今井新一郎 地区職業奉仕委員長、桑原様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。アグネスさんようこそ。

天野 直樹 桑原地区職業奉仕委員長、お世話になります。「定義」来ましたね。頑張って拝聴します。

上村 政二 佐久間さんお誕生日おめでとうございます。桑原様、本日は卓話ご苦労様です。

以下同内容の為お名前のみ（敬称略）

仲亀晃央 牧井秀賢 合谷保爾 晝間勝田邊勝久 祝康一 渡辺直昭 石渡宏衛 佐久間務

「職業奉仕の定義」



地区職業奉仕委員長
桑原 薫様（横浜港北RC）

～プロフィール～

- KTC 株式会社代表取締役 早大（政経）卒
 1998 横浜港北ロータリークラブ入会
 2003 クラブ幹事
 2007 地区副幹事
 2008 米山奨学金増進委員長
 2010 地区ローターアクト委員長
 2011 クラブ会長 50 周年
 2012 ロータリーの友地区代表委員
 2013 ロータリーの友地区代表委員
 2014 地区ロータリー情報委員長
 2020 ロータリーの友地区代表委員
 2021 ガバナー補佐
 2024 地区職業奉仕委員長 地区研修委員
 2025 地区職業奉仕委員長 地区研修委員

「職業奉仕」の定義

① 梅吉翁は Service を「サービス」と訳しましたが、1934 年の外国語禁止提案によって「サービス」が「奉仕」に書き換えられたため、重大な誤解が生まれました。なぜなら、Service は Work・Activity・Duty の代わりに使われているからです。なお、カタカナのサービスは無償だったり有償だったりしますが、英語の Service に無償という概念はありません。

本来、奉仕も Service も「仕えること」ですが、奉仕が江戸時代に「無償の尽力」という意

味をもつ一方で、Service は産業革命を通して「有益な働き」「果たすべき務め」という意味をもったのです。つまり、奉仕は利益を生みませんが Service は利益を生むのです。

② 1908 年、ロータリーは「一つの経営学」を提唱しました。その核心が He Profits Most Who Serves Best（最善の貢献が最多の利益を生む）という Principle です。Principle とは、目標とすべき Ideal（理想的な原理）のことです。1915 年、この Principle は、哲学委員長グレン・ミードにより、The Ideal of Service と呼ばれ、1918 年に企業の Basis（基本原理）として推奨されました。なお、The Ideal of Service は 1934 年に「奉仕の理想」と訳されました。

③ 1922 年、ロータリーが Object（目標）に掲げたのは「社会奉仕」ではなく「一つの生き方」でした。それは「ロータリアン各自が、個人生活・職業生活・社会生活に、The Ideal of Service という名の原理を適用する」という生き方です。つまり、ロータリーは「商売を成功させるための経営学」を普遍化し「真の幸福を掴むための哲学」に高めたのです。1923 年「この生き方を人に勧め、自分の心に抱き続けること」を Community Service と呼びました。

しかし、この固有名称が「社会奉仕」と訳され、1907 年に始まった Community Service Activities が「社会奉仕活動」と訳されたため、両者が混同され、論理が混乱したのです。

④ 1923 年「サービスの理論という名の経営学を団体で学び、これを個人で実践に移すこと」という原則が再確認されました。そのため、団体で実践する Community Service Activities（社会貢献活動）は「ロータリーの原則に反するもの」になってしまったのです。

しかし、ロータリーは、この活動を「会員を訓練するための手段」「いわば研究室の実験」として容認しました。ただし「単年度で打ち切ることが望ましい」などの七つの条件をつけ、この活動がロータリーの Purpose（目的）にならないようにしたのです。

⑤ 1927年、ロータリーは、Community Service という名の Movement (運動) を、個人生活部門・職業生活部門・社会生活部門に分け、夫々を「Club (クラブ会員の) Service」「Vocational (職業的) Service」「Community (社会的) Service」と呼びました。

1934年、これらは「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」と訳され、「クラブに対する奉仕」「職業に対する奉仕」「社会に対する奉仕」と捉えられました。しかし、この捉え方だと「職業に対する奉仕」が意味不明となりますから、この捉え方が間違いだと分かります。

⑥ 正しい捉え方は、前述の通り「Community Service (1923) が1927年に三分割されて、三つの Service になった」という捉え方です。つまり「職業奉仕」と訳された Vocational Service の定義は「ロータリアン各自が、職業生活 (ビジネスライフ) に、The Ideal of Service という名の原理を適用するという生き方を、人に勧め、自分の心に抱き続けること」です。

奥深い「四つのテスト」

1 このテストは「倒産に瀕した会社を再生するための指針」でありながら、それを超える深さと広がりを持っています。

2 Test が単数形なのは、この Four に「四つ」という意味がないからです。Four-Way は「十字路・全方位」という意味です。

3 Test には、テスト (試す為の行為)・試金石 (判断の基準となる物事)・検討 (良し悪しを考へること) などの意味があります。

4 The Four-Way Test は「岐路に立った際の道標」「あらゆる方面や、あらゆる場面で使える物差し」「あらゆる角度からの検討」などの意味があります。

5 Of the things we think, say or do は「考へたことを言動に移す際の」という意味です。

6 可算名詞の Truth は「真実」「事実」「真相」「真理」ですが、不可算名詞の Truth は「正直」「誠実」「一致」「正確さ」です。この場合、The

Truth は慣用句で「ありのまま」という意味です。

7 Is it the TRUTH? は「それはありのままですか」という意味です。

8 四つのテストの all concerned (関係者全員) = 1910年の標語における fellows (仕事相手) = Object (綱領) における society (利害を分かち合う仲間の集まり) = 現代用語のステークホルダー (顧客・従業員・取引先など) です。

9 FAIR の訳語には「公平・公正・公明正大」などがあります。TRUTH を伝える場合には透明性が必要となるので「公明正大」が適訳です。なお、悪事で得た利益であっても「公平」に分配することはできます。

10 Is it FAIR to all concerned? は、「それは関係者全員に公明正大ですか」という意味であり、公正性かつ透明性を、にじませたフレーズです。

11 GOODWILL には、「品質が生む顧客吸引力」「消費者が抱く好意」「店が築いた信用」などの意味があります。

12 BETTER FRIENDSHIPS は、慣用句で「有益な関係・より良い関係・信頼しあえる関係」という意味です。

13 Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS? は「それは信用と、よき信頼関係を築きますか」という意味です。信用だけでなく、信頼関係を築くことの大切さをにじませたフレーズです。

14 Will it be BENEFICIAL to all concerned? は「それは関係者全員の利益になりますか」という意味です。「関係者全員がもれなく受益者になれるか」という配慮をにじませたフレーズです。

省略による誤解

① The Theory of Service (「という名の経営学」が省略されている)

この経営学の核心が、He Profits Most Who Serves Best (最善の貢献が、最大の利益を生む) という Practical (現実的) で Ethical (合理的) な Principle (原理)。Service の対象は

His Fellows (自分の仕事相手)。1929年「この標語は品がない」として、廃止提案が出された。

なお、Principle=目指すべき Ideal (理想的な原理)。

② The Ideal of Service (「という名の原理」が省略されている)

1915年、哲学委員長のグレン・ミードは、この原理を、The Ideal of Service (サーヴィスに関する例の理想的な原理) と呼んだ。この原理は1918年に、企業の Basis (基本原理) として推奨された。梅吉翁は、The Ideal of Service を「サーヴィス理想」と訳したが、1934年の外国語禁止提案によって「奉仕の理想」と書き換えられてしまった。

③ Community Service (「という名の運動」が省略されている)

1922年「各ロータリアンが、The Ideal of Service を個人生活・職業生活・社会生活に適用すること」という規範を守るといふ生き方が推奨された。翌年「この生き方を、人に勧め、自分の心に抱き続けること」といふ運動を Community Service (1923) と名付けた。

④ 1907年に始まった Community Service Activities (社会貢献活動) は1934年に「社会奉仕活動」と訳された。

活 動 予 定

4月 3日 (木) 創立記念例会 (夜間)
5月 17日 (土) 三ツ池フェスティバル
5月 24日~27日 タイ訪問

例 会 予 定

2月 3日 (木) 休会
2月 20日 (木) 新横浜グレイスホテル
2月 27日 (木) 新横浜グレイスホテル
3月 6日 (木) 新横浜グレイスホテル
3月 3日 (木) 新横浜グレイスホテル
3月 20日 (木) 休会
3月 27日 (木) 新横浜グレイスホテル